かけはし

令和５年６月号
高松市立
男木小・中学校

交流を通して学ぶ大切さ

新型コロナウィルス感染症も5類になり、日常生活も少しずつ元に戻りつつあります。そんな中、子どもたちと地域の方との交流も始まりました。運動会に向けての盆踊りの講習会では、地域の方に歌や踊りを教わりました。何度も一緒に踊ることで、段々と形になっていきました。また、総合的な学習では、「手伝い会社 OGI」のビラを配布して、地域の草抜きなどのお手伝いを宣伝しました。「ぜひお願いしたい。」という反応もあり、今後が楽しみです。様々な形で地域の方と関わることは、子どもたちにとっても有意義な体験となります。

5月27日（土）には、「男木島ふれあい運動会」が予定されています。多くの方にご参加いただき、交流を深めることができれば幸いです。

校長　井村　新一

月中行事

5（月）　全校集会
6（火）　学校図書館指導員来校
7（水）　プール開き⑤校時
8（木）　耳鼻科検診14:40-
9（金）　検尿（再検日）
12（月）　諸費集金日
　　スクールカウンセラー来校
14（水）　期末テスト発表
20（火）　学校図書館指導員来校
21（水）　期末テスト①（国語、理科、保体）
22（木）　期末テスト②（美術、技家、音楽）
23（金）　期末テスト③（数学、社会、英語）
　　3校リモート交流（全学年発表）
　　小学生8時登校
26（月）　スクールカウンセラー来校
30（金）　3校リモート交流、ALT来校
　　小学6年生8時登校

今月のコラム

旧暦で6月は「水無月（みなづき）」ですが、6月の和菓子で親しまれる「水無月」をみなさんは食べたことがありますか？ 京都では6月30日に、三角形に切った白い「ういろう」に、炊いた小豆をのせた「水無月」という和菓子を食べる風習があります。

昔、宮中では6月1日に「氷の節句」を行い、氷室に貯蔵された冬の氷を口にすることで夏を無事に乗り切ろうと祈願しました。庶民にとって氷は高価だったため、氷に見立てた生地に、邪気を払う小豆をのせたお菓子を作り、6月を意味する「水無月」と名付けたのです。

暑気払いになるといわれ、とくに夏越の祓の頃に食べると無病息災で過ごせるとされています。みなさんも水無月を食べて、夏を無事に乗り切りましょう。

学校生活の出来事

春の遠足・盆踊り練習

５月２日（火）、天候にも恵まれ、小・中学生と職員で春の遠足女木島散策を行いました。住吉神社、丸山古墳を経由して、桃太郎のお話に出てくる鬼の洞窟へ。中はひんやり涼しかったです。鷲ヶ峰展望台での写真俳句、みんなで仲良くマイランチの昼食、ゲームタイムなどを行って、さらに親睦を深めたことができました。

５月 15 日（月）、18 日（木）運動会で踊る盆踊りの練習を行いました。自治会長の畠中さんを始め、地域の方々の協力を得て、昨年同様楽しく踊れそうです。島の文化を子どもたちに継承していくことの大切さを改めて感じました。

生徒会長・児童会長任命式

５月８日（月）、全校集会で男木中学校生徒会長と男木小学校の児童会長の任命式が行われました。今年度の生徒会長は中学２年生 **西川　優花**さん、児童会長は小学６年生 **西川　佑生**さんとなりました。

２人は男木小・中学校での学校生活が充実したものになるように児童生徒会をまとめ、また、行事の中心として活躍する機会も増えてくることでしょう。

５月は定例の報告会とともに、運動会のテーマ決めのアンケート作成、ポスターや旗の制作に励みました。豊かなな発想力、前向きな行動力でなかまを引っ張ってほしいと思います。

お手伝い会社OGI発足

・庭や畑に草がたくさん生えて大変
・ゴミを拾ったり、掃除をしたりしたいけど人手が足りない
・果物や野菜の収穫を手伝ってほしい
・学校の子どもたちの力が借りたい

そんなことがありましたら男木小・中学校（873-0506：担当大西、中村)まで気軽にご連絡ください。子ども達と教員がお助けに参ります。日程などはお電話で調整します。